

令和5年 5月18日

令和4年度政務活動費あらまし

幹事長 大倉 たかひろ

しながわ無所属クラブは大倉たかひろ、木村けんごの無所属議員2名で活動を始めました。10月に品川区議会議員補欠選挙で当選した松永よしひろ区議と、他党派からくには雄大区議が合流し、名前をイノベーションしながわと変更して活動を続けました。

昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止をはじめ、若い世代の相談しやすい環境づくり、議会のさらなるICT活用等の観点も踏まえ、オンラインを活用したヒアリングやオンラインと面接を併せたハイブリットのヒアリングも積極的に行いました。今後も様々な方法を用いて、地域のご意見やご要望を実現するため引き続き取り組んでまいります。

令和4年度は、新型コロナの影響による生活困窮者支援の拡充と中小企業への支援の拡充、避難所機能の拡充、学校ICTの活用、健康維持促進対策について、新庁舎機能検討について、シティプロモーションの検証と拡充について、再犯防止計画策定について、eスポーツの活用について、キャッシュレス決済の拡大について、東京2020大会のレガシー継承について、地域スポーツクラブ等と学校等の連携について、災害対策について、脱炭素社会の取組について、福祉施設の人材確保について等、イノベーションしながわで調査研究し、質問等に活かしてまいりました。

また、勉強会では講師をお招きし、気候変動と脱炭素対策等の現状と課題について、視察ではエコルとごしを環境対策や環境問題の啓発への更なる取組につて等を研究しました。

会派メンバーがそれぞれ課題等に対し問題意識を持ち、また得意分野を活かし、区内の幅広い団体や区民の意見聴取を積極的に行うとともに、各施策で成果を上げている先進行政等（民間含む）の視察、研修、講習会等に参加し、施策の実現を目指し活動してまいります。

以上、政務活動費のあらましとさせていただきます。